

平成26年度 再評価実施箇所（附図）

担当課〔 道路建設課 〕

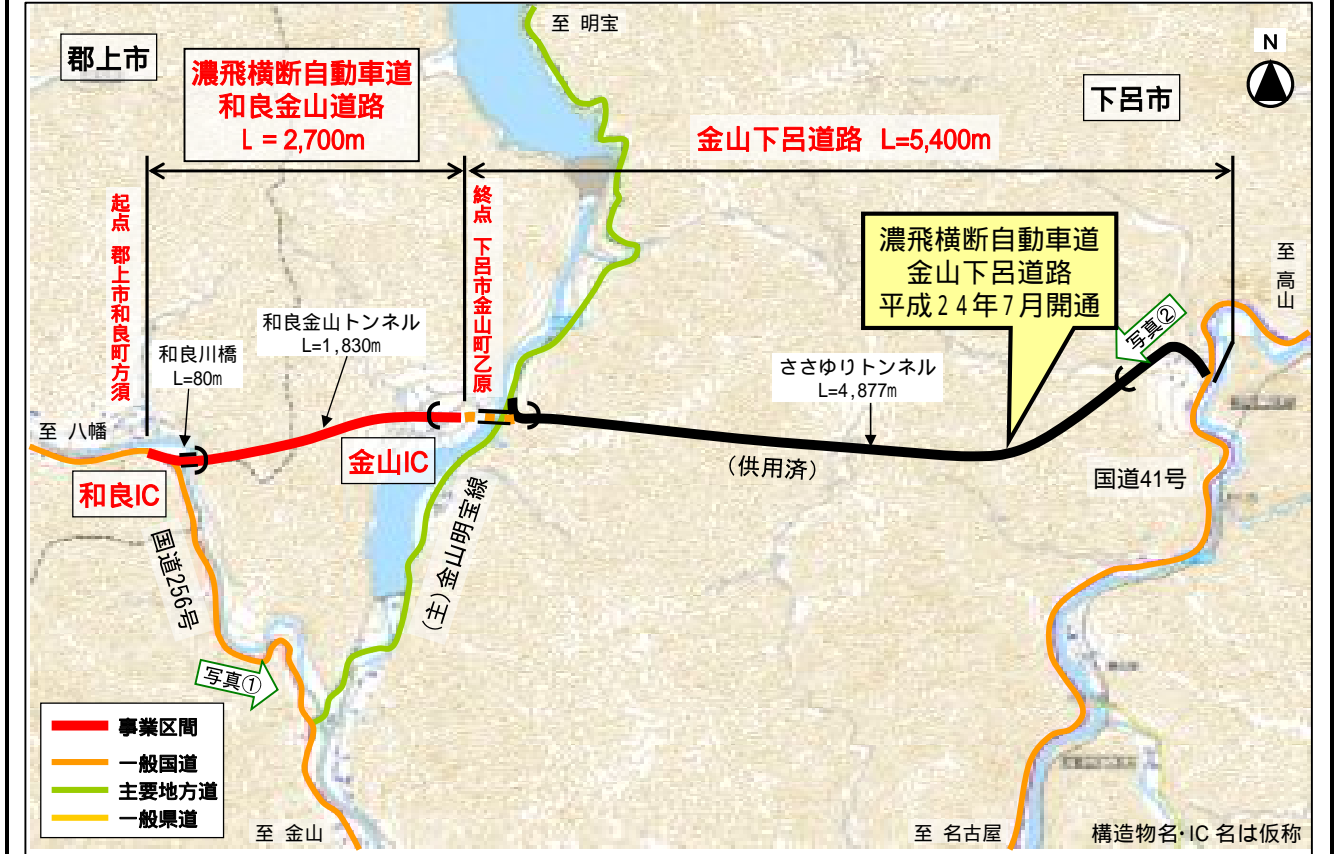
番 号	1	事業名 (路線・河川名等)	道路改築事業(地域連携推進) 濃飛横断自動車道 和良金山道路
事業実施箇所	郡上市和良町方須 ～下呂市金山町乙原	事業主体	岐阜県
採択年度	平成20年度	完了予定年度	平成27年度

再評価の実施基準 社会経済情勢の急激な変化、技術革新等により再評価の実施の必要が生じた事業
 事業目的

濃飛横断自動車道は郡上市を起点とし、中津川市へ至る延長約80kmの道路である。当該事業はこのうち郡上市和良町方須から下呂市金山町乙原の2,700m区間についてバイパスを整備するものであり、県土1,700km骨格幹線ネットワーク構想の推進、地域間の観光交流や産業振興の推進、災害時に有効に機能するネットワークの確保を目的としている。

事業概要
 事業延長：2,700m 車道幅員：3.25m×2車線
 主要構造物：和良川橋L=80m、和良金山トンネルL=1,830m (構造物名は仮称)

概要図



平成26年度 再評価実施箇所（附図）

担当課〔 道路建設課 〕

番号	2	事業名 (路線・河川名等)	道路改築事業(社会資本整備総合交付金) 一般国道156号 福島バイパス
事業実施箇所	おののぐんしらかわむらふくしま 大野郡白川村福島 ~ おののぐんしらかわむらまき 大野郡白川村牧		事業主体 岐阜県
採択年度	平成16年度	完了予定年度	平成30年度以降

再評価の実施基準 再評価を実施した後5年間が経過した時点で継続中の事業

事業目的

一般国道156号は、岐阜県岐阜市を起点とし富山県高岡市に至る延長213kmの路線である。当該事業はこのうち2.5km区間を整備するものであり、隘路・線形不良箇所の解消による円滑な交通確保、災害時に有効に機能するネットワークの確保、観光施設へのアクセス性向上を目的としている。

事業概要

事業延長：2,500m 車道幅員：3.00m×2車線
 主要構造物：福島第1トンネルL=186m、福島第2トンネルL=234m
 福島第3トンネルL=314m、第1橋梁(仮称)L=53m

概要図



写真①



写真②



写真③



平成26年度 再評価実施箇所（附図）

担当課〔 道路建設課 〕

番 号	3	事 業 名 (路線・河川名等)	道路改築事業（社会資本整備総合交付金） 主要地方道 多治見白川線（伊岐津志）
事業実施箇所	かみぐんみたけちやうおおにわ 可児郡御嵩町大庭 ~ かもぐんやあつちやういぎつし 加茂郡八百津町伊岐津志		事業主体 岐阜県
採択年度	平成7年度	完了予定年度	平成28年度
再評価の実施基準	再評価を実施した後5年間が経過した時点で継続中の事業		
事業目的	<p>（主）多治見白川線は、多治見市明和町を起点とし加茂郡白川町に至る延長40.1kmの路線である。当該事業はこの内2.47kmのバイパス区間を整備するものであり、東海環状自動車道（可児御嵩IC）へのアクセス性向上、災害時に有効に機能するネットワークの確保、線形不良・幅員狭小箇所の解消による円滑な交通確保を目的としている。</p>		
事業概要	<p>事業延長：2,470m 車道幅員：3.00m×2車線 歩道幅員：3.50m（片側） トンネル部：2.00m（片側）</p> <p>主要構造物：伊岐津志トンネルL=1,360m</p>		
概要図	<p>概要図は、可児郡御嵩町大庭（起点）から加茂郡八百津町伊岐津志（終点）までの路線を示しています。主として多治見白川線伊岐津志工区（L=2.47km）と、仮伊岐津志トンネル（L=1.36km）が示されています。また、東海環状自動車道（可児御嵩IC）や国道21号との関係も示されています。写真①、②、③は現場の道路状況を示しています。</p>		

平成26年度 再評価実施箇所（附図）

担当課〔 道路建設課 〕

番 号	4	事 業 名 (路線・河川名等)	道路改築事業（社会資本整備総合交付金） 一般県道 上野関線（大矢田・半道）
事業実施箇所	美濃市 大矢田 ~ 美濃市 半道		事業主体 岐阜県
採択年度	平成15年度	完了予定年度	平成30年度以降
再評価の実施基準	再評価を実施した後5年間が経過した時点で継続中の事業		
事業目的	<p>一般県道上野関線は、美濃市上野を起点とし、関市小瀬に至る延長約11.9kmの路線である。当該事業はこのうち3km区間について現道拡幅及びバイパス整備するものであり、災害時に有効に機能するネットワークの確保、美濃ICまでのアクセス向上、隘路・線形不良箇所の解消による円滑な交通の確保を目的としている。</p>		
事業概要	<p>事業延長：3,000m 車道幅員：2.75m×2車線 歩道幅員：2.50m（片側）</p> <p>主要構造物：(仮)新大矢田トンネル L = 624m （ 構造物名は仮称）</p>		
概要図			